

県民サービスの向上は県庁の職場環境の改善から

知事に就任してまず取り組んだのが今月号の特集で紹介した令和5年度予算の見直し。次に取り組んでいるのが県庁の職場環境の改善や県職員の働き方の見直しです。きっかけは、就任直後に知ったデータでした。メンタル不調を理由に1カ月以上休職している県職員の割合は全国ワースト2位。20代から40代の中途退職者の割合は10年前の2.5倍に、県職員採用試験の競争倍率も10年前の半分以下になっていました。

県職員に働きやすい職場環境を提供するのはトップである私の責務であり、職員がそうした環境でやりがいをもって仕事をする事ができれば、県民への行政サービスもよくなるはず。そこで、「県庁の働き方・職場環境改革推進会議」を立ち上げ、6月28日に第1回の会議を開催しました。県の部局長からは活発な意見が出され、改善への意欲を感じました。県庁が県内のモデル的な職場となるよう力を尽くします。



奈良県知事
山下 真

毎月11日は人権を確かめあう日 人権 コーナー



ひかりちゃん てんいち先生

「日本語が上手ですね」は褒め言葉？

先日、家族と食事に出かけることがありました。店員さんの名札や見た目からその店員さんを外国人だと判断した父は「日本語が上手ですね。」とその店員さんに声をかけました。すると、その店員さんは、苦笑いをしながら「ありがとうございます。」と答えました。父は褒め言葉のつもりで言ったのですが、その店員さんが気分を害したことは明らかでした。「外国人は、日本語が不自由である。」という思い込みが父にはあるのだらうと思います。

無意識の偏見や差別によって生まれた悪意のない些細な発言が誰かを傷つけることを「マイクロアグレッション(小さな攻撃)」と言います。「自分は差別をしていない。」「平等が一番。」と考えている人でも知らない間に人を傷つけてし

まっている恐れがあるのが、マイクロアグレッションの特徴です。

思い込みを排除し、知識を持って意識的に接することにより、マイクロアグレッションは防ぐことができます。自身の言動が、無意識の思い込みによるものでないかを意識的に振り返ってみてはいかがでしょうか。

今月のポスター



葛城市立忍海小学校5年
うとよ は
宇都 四つ葉さん



奈良市立飛鳥中学校3年
おさき ちひろ
尾崎 千尋さん

※学校名・学年は作品作成時のものです。

アンケート & プレゼント

8月号のプレゼント

焼き菓子 詰め合わせ

奈良県産のレモンを使ったパウンドケーキや藤原宮跡の蓮葉クッキーなどを詰め合わせました。古都の味をぜひお楽しみください♪



■商品のお問い合わせ先
社会福祉法人徳眞会 たけのこ園
☎0744-23-8883

回答・応募はこちらから



締め切りは
8月31日(木)

※8月1日以降応募できます。

※ご提供いただく個人情報は、プレゼントの発送にのみ使用させていただきます。

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

※商品は社会福祉法人徳眞会 たけのこ園から直接発送します。

※「県民だより奈良」への感想やご意見は引き続きハガキでも受け付けています。